

dz  
03-19-02

Practitioner's Docket No. H7448US

PATENT

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of: Yamade, Shin; Michiwaki, Masahiro  
Application No.: 10/004,589 Group No.: 2152  
Filed: 12/04/2001 Examiner: Unknown  
For: WWW SERVER ON THE INTERNET ENABLING BROWSING/EVALUATION OF THEME-RELATED INFORMATION AND MANAGING USER POINTS ACCOMPANYING PROPOSAL, PROVISION, BROWSING AND EVALUATION OF INFORMATION, AND METHOD OF OPERATING SERVER

Assistant Commissioner for Patents  
Washington, D.C. 20231

TRANSMITTAL OF CERTIFIED COPY

Attached please find the certified copy of the foreign application from which priority is claimed for this case:

Country: Japan

Application Number: 2000-375511

Filing Date: 12/11/2000

Date: 1/3/02

Reg. No.: 36,326  
Tel. No.: 440-684-1090  
Customer No.: 22203

  
Signature of Practitioner

Michael A. Jaffe  
Mark Kusner Co., LPA  
Highland Place - Suite 310  
6151 Wilson Mills Road  
Highland Heights, OH 44143

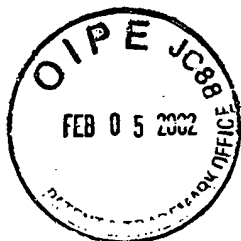
CERTIFICATE OF MAILING (37 C.F.R. section 1.8a)

I hereby certify that this correspondence is, on the date shown below, being deposited with the United States Postal Service with sufficient postage as first class mail in an envelope addressed to the Assistant Commissioner for Patents, Washington, D.C. 20231.

Date: 1/3, 2002

  
Signature

Elaine Zakrzewski  
(type or print name of person certifying)



日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて  
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed  
with this Office

出 願 年 月 日  
Date of Application:

2000年12月11日

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

出 願 番 号  
Application Number:

特願2000-375511

出 願 人  
Applicant(s):

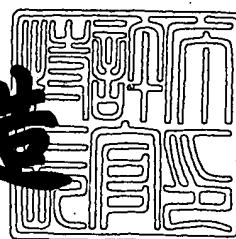
有限会社ど根性ソフト  
道脇 正浩

RECEIVED  
FEB 14 2002  
Technology Center 2100

2001年12月 7日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 C0000593

【提出日】 平成12年12月11日

【あて先】 特許庁長官殿

【請求項の数】 10

【発明者】

【住所又は居所】 東京都中野区東中野1丁目54番6号 有限会社ど根性  
ソフト内

【氏名】 山出 晋

【発明者】

【住所又は居所】 東京都北区志茂5丁目38番18号

【氏名】 道脇 正浩

【特許出願人】

【識別番号】 500490527

【氏名又は名称】 有限会社ど根性ソフト

【特許出願人】

【住所又は居所】 東京都北区志茂5丁目38番18号

【氏名又は名称】 道脇 正浩

【代理人】

【識別番号】 100071283

【弁理士】

【氏名又は名称】 一色 健輔

【選任した代理人】

【識別番号】 100084906

【弁理士】

【氏名又は名称】 原島 典孝

【選任した代理人】

【識別番号】 100094042

【弁理士】

【氏名又は名称】 鈴木 知

【選任した代理人】

【識別番号】 100098523

【弁理士】

【氏名又は名称】 黒川 恵

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011785

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 提案されたテーマに関して提供された情報の閲覧や評価を可能とするとともに、これら提案や提供、閲覧及び評価に伴うユーザのポイント管理を行うインターネット上のWWWサーバ、及びそのサーバの運用方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 提案されたテーマに関して提供された情報の閲覧や評価を可能とするとともに、これら提案や提供、閲覧及び評価に伴うユーザのポイント管理を行うインターネット上のWWWサーバであって、各ユーザ端末を介して前記サーバにアクセスする前記ユーザはユーザIDでもって管理され、当該各ユーザIDには当該WWWサーバを介した各種情報の授受等によって増減するポイントが対応付けられて、これら前記ユーザIDや前記ポイント等のユーザ情報は適宜なデータベースに記録されており、次の（１）乃至（９）の特定事項を備えることを特徴とするWWWサーバ。

（１）前記ユーザ端末を通じたユーザの操作入力に応じ、情報募集用テーマの入力受付画面の生成データを当該ユーザ端末に送信する。

（２）前記ユーザ端末に表示された前記入力受付画面を通じて入力された前記情報募集用テーマを受け付けて適宜な記憶手段に記録する。

（３）ユーザ端末を通じたユーザの操作入力に応じ、前記情報募集用テーマを表示するとともに当該テーマに関連する情報の入力を受け付ける画面の生成データを当該ユーザ端末に送信する。

（４）前記ユーザ端末で表示された前記情報受付画面を通じて入力された前記テーマ関連情報を前記記憶手段に記録する。

（５）ユーザ端末を通じたユーザの操作入力に応じ、前記情報募集用テーマ及び前記テーマ関連情報を表示する画面の生成データを当該ユーザ端末に送信する。

（６）前記テーマ関連情報を閲覧した当該ユーザのポイントを減算して前記データベースに記録する。

（７）前記テーマ関連情報が閲覧されたことに応じて、当該テーマを提供した前記ユーザのポイントを加算して前記データベースに記録する。

（８）前記ユーザ端末を通じ、前記ユーザの前記テーマ関連情報に対する評価を

受け付け、前記記憶手段に記録する。

(9) 得られた評価結果に応じて、前記テーマ関連情報を提供した前記ユーザの前記ポイントを演算して前記データベースに記録する。

【請求項 2】 前記特定事項 (8) における、前記テーマ関連情報に対する前記評価は、前記ユーザ端末から受け付けた投票の結果であることを特徴とする請求項 1 に記載の WWW サーバ。

【請求項 3】 前記情報募集用テーマを提供した前記ユーザのポイントを減算して前記データベースに記録することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の WWW サーバ。

【請求項 4】 前記特定事項 (9) における、前記ポイントの前記演算は加算処理であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の WWW サーバ。

【請求項 5】 前記ポイントの前記減算に代えて前記ユーザに課金処理を実行することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の WWW サーバ。

【請求項 6】 インターネットを介してユーザ端末と接続される WWW サーバの運用方法であって、提案されたテーマに関して提供された情報の閲覧や評価を可能とするとともに、これら提案や提供、閲覧及び評価に伴うユーザのポイント管理を行い、前記各ユーザ端末を介して前記サーバにアクセスするユーザはユーザ ID でもって管理され、当該各ユーザ ID には前記サーバを介した各種情報の授受等によって増減するポイントが対応付けられ、これら前記ユーザ ID や前記ポイント等のユーザ情報は適宜なデータベースで記録されており、次の (A) 乃至 (I) のステップを備えることを特徴とする WWW サーバの運用方法。

(A) 前記ユーザ端末を通じた前記ユーザの操作入力に応じ、情報募集用テーマの入力受付画面の生成データを当該ユーザ端末に送信するステップ。

(B) 前記ユーザ端末に表示された前記入力受付画面を通じて入力された前記情報募集用テーマを受け付けて適宜な記憶手段に記録するステップ。

(C) ユーザ端末を通じたユーザの操作入力に応じ、前記情報募集用テーマを表示するとともに当該テーマに関連する情報の入力を受け付ける画面の生成データを当該ユーザ端末に送信するステップ。

(D) 前記ユーザ端末で表示された前記情報受付画面を通じて入力された前記テーマ関連情報を前記記憶手段に記録するステップ。

(E) ユーザ端末を通じたユーザの操作入力に応じ、前記情報募集用テーマ及び前記テーマ関連情報を表示する画面の生成データを当該ユーザ端末に送信するステップ。

(F) 前記テーマ関連情報を閲覧した当該ユーザのポイントを減算して前記データベースに記録するステップ。

(G) 前記テーマ関連情報が閲覧されたことに応じて、当該テーマを提供した前記ユーザのポイントを加算して前記データベースに記録するステップ。

(H) 前記ユーザ端末を通じ、前記ユーザの前記テーマ関連情報に対する評価を受け付け、前記記憶手段に記録するステップ。

(I) 得られた評価結果に応じて、前記テーマ関連情報を提供した前記ユーザの前記ポイントを演算して前記データベースに記録するステップ。

【請求項 7】 前記特定事項 (H) における、前記テーマ関連情報に対する前記評価は、前記ユーザ端末から受け付けた投票の結果であることを特徴とする請求項 6 に記載の WWW サーバの運用方法。

【請求項 8】 前記情報募集用テーマを提供した前記ユーザのポイントを減算して前記データベースに記録することを特徴とする請求項 6 または 7 に記載の WWW サーバの運用方法。

【請求項 9】 前記特定事項 (I) における、前記ポイントの前記演算は加算処理であることを特徴とする請求項 6 乃至 8 のいずれかに記載の WWW サーバの運用方法。

【請求項 10】 前記ポイントの前記減算に代えて前記ユーザに課金処理を実行することを特徴とする請求項 6 乃至 9 のいずれかに記載の WWW サーバの運用方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

この発明は、提案されたテーマに関連する情報を募集してユーザによる当該情

報の閲覧や評価を可能とするとともに、これら提案や閲覧に伴うユーザのポイント管理を行うインターネット上のWWWサーバ、及びそのサーバの運用方法に関する。

【0002】

【従来の技術及び発明が解決しようとする課題】

インターネットでは、掲示板、メーリングリスト等の情報交換サービスが提供されているが、情報を公開したユーザはその情報の評価を得る事が難しく、情報を閲覧するユーザもその情報が客観的に有用な情報であるかどうかの判断をする事が難しかった。そのため、情報を持っているユーザもその公開を行うには至らない場合が多く、あまり有用な情報の交換がされていなかった。

【0003】

この発明の目的は、このような従来のインターネットを利用した情報交換サービスの不便を解消するためになされたものであり、より活発な情報交換サービスをインターネット上で実現できるWWWサーバ及びそのサーバの運用方法を提供することにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】

そこで、この発明のWWWサーバにあつては、提案されたテーマに関して提供された情報の閲覧や評価を可能とするとともに、これら提案や提供、閲覧及び評価に伴うユーザのポイント管理を行うインターネット上のWWWサーバであつて、各ユーザ端末を介して前記サーバにアクセスする前記ユーザはユーザIDでもって管理され、当該各ユーザIDには当該WWWサーバを介した各種情報の授受等によって増減するポイントが対応付けられて、これら前記ユーザIDや前記ポイント等のユーザ情報は適宜なデータベースに記録されており、次の(1)乃至(9)の特定事項を備える。

【0005】

(1) 前記ユーザ端末を通じたユーザの操作入力に応じ、情報募集用テーマの入力受付画面の生成データを当該ユーザ端末に送信する。

(2) 前記ユーザ端末に表示された前記入力受付画面を通じて入力された前記情



報募集用テーマを受け付けて適宜な記憶手段に記録する。

(3) ユーザ端末を通じたユーザの操作入力に応じ、前記情報募集用テーマを表示するとともに当該テーマに関連する情報の入力を受け付ける画面の生成データを当該ユーザ端末に送信する。

(4) 前記ユーザ端末で表示された前記情報受付画面を通じて入力された前記テーマ関連情報を前記記憶手段に記録する。

(5) ユーザ端末を通じたユーザの操作入力に応じ、前記情報募集用テーマ及び前記テーマ関連情報を表示する画面の生成データを当該ユーザ端末に送信する。

(6) 前記テーマ関連情報を閲覧した当該ユーザのポイントを減算して前記データベースに記録する。

(7) 前記テーマ関連情報が閲覧されたことに応じて、当該テーマを提供した前記ユーザのポイントを加算して前記データベースに記録する。

(8) 前記ユーザ端末を通じ、前記ユーザの前記テーマ関連情報に対する評価を受け付け、前記記憶手段に記録する。

(9) 得られた評価結果に応じて、前記テーマ関連情報を提供した前記ユーザの前記ポイントを演算して前記データベースに記録する。

【0006】

好ましくは、前記特定事項(8)における、前記テーマ関連情報に対する前記評価は、前記ユーザ端末から受け付けた投票の結果とする。

【0007】

また、前記情報募集用テーマを提供した前記ユーザのポイントを減算して前記データベースに記録することが好ましい。

【0008】

さらにまた、前記特定事項(9)における、前記ポイントの前記演算は加算処理であることが好ましい。

【0009】

さらに好ましくは、前記ポイントの前記減算に代えて前記ユーザに課金処理を実行する。

## 【 0 0 1 0 】

また、この発明のWWWサーバの運用方法にあつては、インターネットを介してユーザ端末と接続されるWWWサーバの運用方法であつて、提案されたテーマに関して提供された情報の閲覧や評価を可能とするとともに、これら提案や提供、閲覧及び評価に伴うユーザのポイント管理を行い、前記各ユーザ端末を介して前記サーバにアクセスするユーザはユーザIDでもって管理され、当該各ユーザIDには前記サーバを介した各種情報の授受等によって増減するポイントが対応付けられ、これら前記ユーザIDや前記ポイント等のユーザ情報は適宜なデータベースで記録されており、次の（A）乃至（I）のステップを備える。

## 【 0 0 1 1 】

（A）前記ユーザ端末を通じた前記ユーザの操作入力に応じ、情報募集用テーマの入力受付画面の生成データを当該ユーザ端末に送信するステップ。

（B）前記ユーザ端末に表示された前記入力受付画面を通じて入力された前記情報募集用テーマを受け付けて適宜な記憶手段に記録するステップ。

（C）ユーザ端末を通じたユーザの操作入力に応じ、前記情報募集用テーマを表示するとともに当該テーマに関連する情報の入力を受け付ける画面の生成データを当該ユーザ端末に送信するステップ。

（D）前記ユーザ端末で表示された前記情報受付画面を通じて入力された前記テーマ関連情報を前記記憶手段に記録するステップ。

（E）ユーザ端末を通じたユーザの操作入力に応じ、前記情報募集用テーマ及び前記テーマ関連情報を表示する画面の生成データを当該ユーザ端末に送信するステップ。

（F）前記テーマ関連情報を閲覧した当該ユーザのポイントを減算して前記データベースに記録するステップ。

（G）前記テーマ関連情報が閲覧されたことに応じて、当該テーマを提供した前記ユーザのポイントを加算して前記データベースに記録するステップ。

（H）前記ユーザ端末を通じ、前記ユーザの前記テーマ関連情報に対する評価を受け付け、前記記憶手段に記録するステップ。

（I）得られた評価結果に応じて、前記テーマ関連情報を提供した前記ユーザの

前記ポイントを演算して前記データベースに記録するステップ。

【0012】

好ましくは、前記特定事項（H）における、前記テーマ関連情報に対する前記評価は、前記ユーザ端末から受け付けた投票の結果とする。

【0013】

また、前記情報募集用テーマを提供した前記ユーザのポイントを減算して前記データベースに記録することが好ましい。

【0014】

さらに、前記特定事項（I）における、前記ポイントの前記演算は加算処理であることが好ましい。

【0015】

さらに好ましくは、前記ポイントの前記減算に代えて前記ユーザに課金処理を実行する。

【0016】

【発明の実施の形態】

この発明の実施の一形態について、図1～図8を参照して説明する。

【0017】

==== 概 要 =====

図1のブロック図に示すように、ユーザ端末10は、インターネット等の通信ネットワーク20を通じてWWW（World Wide Web）サーバマシン30に接続する。このサーバ30は、個人や企業のユーザ端末10からのリクエストに応じて必要な情報のレスポンスを行うWWWサーバとして機能し、情報の募集や提供等のサービスを行う。インターネット上のホームページがその情報の募集や提供の場となる。サーバ30には、会員データベース40が接続され、このデータベース40には、各ユーザに関し、ユーザIDでもって、所有するポイントとともに、住所や名前などのプロフィールが記録されている。また、サーバ30には、公開情報データベース50が接続され、このデータベース50には、後述するように、テーマ及びその関連情報やその評価（例えば投票）結果が記録されて蓄積される。もちろん、これらデータベースとサーバの構成は一例であって、適宜設

計変更可能であって、これらデータベースの全部又は一部がサーバの記憶装置の一部として含まれていてもよい。また、ユーザは、そのサーバに向けた操作内容に応じて役割分担がなされ、基本的に次の3種の役者①②③に分けられる。

【0018】

各ユーザは、名前やペンネームなど適宜なユーザIDで管理されるとともに、テーマの提案や情報の提供及びその閲覧に応じて、各ユーザのポイントが増減する。

- ①募集対象となる情報のテーマの提案者（テーマ提案ユーザ）
- ②テーマに関連する情報の提供（応募）者（テーマ関連情報提供ユーザ）
- ③情報の閲覧（評価）ユーザ

なお、テーマ提案ユーザが、情報閲覧ユーザとなったりし、同一のユーザが任意に各役割が変わることが多い。

【0019】

このシステムが実現する情報の募集提供サービスを利用しようとするユーザは、予め登録された情報募集すべきテーマを閲覧する。ユーザは、テーマを閲覧することにより、登録（提供）されている情報がどのようなものであるかを知る事ができ、閲覧したい情報のみを選択できる。テーマは、情報の募集や問い合わせの目的で登録される。情報を閲覧したユーザは、閲覧したあるテーマに関連する情報のいずれかを選択して投票をする事、もしくは、いずれの情報にも投票しないという不信任投票をする事ができる。

【0020】

課金システムやポイントシステムを導入する場合には、テーマを提案したユーザに対してテーマ登録料として課金もしくはポイントの支払いが要求される。そして、情報を閲覧するユーザには情報の閲覧料としての課金、もしくはポイントの支払いが要求される。ここで、情報の閲覧されたテーマの提供（応募）ユーザはテーマ提供対価に応じたポイントが与えられる。そして、投票された情報を提供したユーザにはその投票に応じたポイントが与えられる。

【0021】

このポイントは、適宜、通貨や商品等に交換可能としたり、ポイント自体を日

本円や米ドル通貨として扱って運用することも可能である。このように、一部又は全体の運用において、ポイントを通貨として扱う場合、特に情報閲覧ユーザによる閲覧料の支払いとしては、ポイントではなく、クレジットカード決済等の課金する場合もある。

## 【 0 0 2 2 】

====具体的な運用=====

この発明に係る一実施例におけるサーバの動作を分かり易くするため、主としてユーザ端末側で説明することとし、ユーザ端末に表示される画面並びに操作入力を例示するとともに、図2のフローチャートを参照にする。

## 【 0 0 2 3 】

先ずユーザは、パソコン等のユーザ端末を利用してインターネットを通じ、所定のWWWサーバ（サイト）にアクセスし、例えばHTML形式の文書を取得してブラウジングを開始する。

## 【 0 0 2 4 】

これから説明する一連のユーザ端末とサーバとのやり取りは、ユーザ端末側で、サーバから送信若しくは返信されたHTML文書をブラウジングしつつ、適宜、サーバへ向けてリクエストや情報を伝達すべく操作入力することで行われる。

## 【 0 0 2 5 】

先ず、図3に示すようなテーマ（便宜上、図面では「テーマ」を「議題」として表現）の属するカテゴリを一覧できるホームページ（トップページ）がユーザ端末のディスプレイに表示される。このとき、ユーザが既に登録済みの場合には、サーバアクセス時に予め取得したIPアドレスに基づき、会員データベースを参照してユーザIDを特定して、当該ユーザ（ヒロシ）のポイント数を表示させる（図3中の右上：「ヒロシさんのポイント数 2240」）。登録ユーザでない場合には、「新規ユーザ登録をする」とのタイトルをクリックすることで、新規ユーザ登録画面のHTML文書を送付するよう、サーバへ要求することとなる。

## 【 0 0 2 6 】

次に、ユーザが所望のカテゴリ（例えば「健康」）を選択すると、図4に示す

ような「健康」のカテゴリに属する各種の登録テーマ（議題）が表示される（S10）。このカテゴリのホームページでは、図示の通り、テーマ（議題）が表示されたタイトル部分をマウスでクリックすると、テーマに関連する情報が表示され閲覧できるようになっている。このとき、選択したテーマに情報が存在する場合には、一つのテーマの閲覧毎に情報閲覧の対価として10ポイントを本情報サービスの運営者に支払う。また、各テーマのタイトルに関し、そのテーマ提案ユーザ（登録者）の名前や提供された情報の数、情報の閲覧数、並びにその情報に対する評価として信任数が表示される。ここで信任数とは、後述するが、閲覧したユーザが、その情報を有用であると評価した場合に信任投票した数を言う。これら情報数や信任数及び閲覧数を参考にすることで、ユーザが10ポイントを支払ってまで閲覧するに値する情報が存在するか否かを推測することができる。また、図4に示すテーマ表示画面では、募集するテーマの入力画面を兼ねている。図4の下部には、「情報の議題（…）を登録してください。」と表示され、その下には「（5ポイントかかります）」と表示される。同図では、テーマとして「どうしたら100歳まで生きられますか？」とユーザ（ヒロシ）によって入力されており、その下にある「Submit」ボタンをクリックすると、図5に示すように、5ポイント支払って情報募集用のテーマが登録される（S20→S30）。

#### 【0027】

次に、ユーザは、適宜図4のテーマ表示画面から、テーマを選んで情報閲覧をした場合を想定する。例えば、テーマの二番目に挙げられた「2. イボ痔を治す方法を教えてください。」を選択し、そのタイトル部分をクリックすると、情報があれば、図6に示すような情報表示画面が表示される。このとき、情報閲覧ユーザである「ヒロシ」さんのポイントは、情報閲覧料として10ポイント減少（ $2240 - 10 = 2230$ ）する一方、この閲覧の生じたテーマを提供したユーザ（「さすけ」さん）に報酬として2ポイントが付与される（S20→S40→S50→S60）。

#### 【0028】

なお、このポイント付与のタイミングは、後述する信任及び不信任の投票（評価）の結果を受け付けたときでも良い。

## 【0029】

図6において、「情報その1」～「情報その3」のそれぞれに、「この情報を支持する」といった信任投票用タイトルが右側に割り振られており、情報閲覧したユーザが有用だと判断した情報に対して、該当の信任投票用タイトルをクリックすると、該当の情報の信任数が一つ増えることとなる（S70→S80）。例えば、ユーザ（ヒロシ）が「情報その2（ごん太） イボをのこぎりで切る」を信任投票すると、図8に示す投票確認画面が表示され、該当の情報を提供した「ごん太」に報酬として7ポイント付与された旨のメッセージが表示される。

## 【0030】

なお、図6において、有用な情報がないことを表明したい場合には、「どの情報も支持しない」といったタイトルをクリックすることで不信任投票を行うことができる。この場合、このテーマ関連情報に対する不信任数が一つ増える。

## 【0031】

また、図6に示す情報表示画面は、テーマに関連する情報の提供（応募）の入力画面を兼ねている。図6の下部には、「この議題への情報（…）を自由に登録してください。」と表示され、その下には「（ポイントは必要ありません。）」と表示される。同図では、一種の情報として「あきらめましょう」との意見がユーザ（ヒロシ）によって入力されており、その下にある「Submit」ボタンをクリックすると、図7に示すように、情報が登録される（S50→S90→S100）並びに（S70→S90→S100）。

## 【0032】

====他の変形例====

本発明は、上記の実施例に限らず、ポイントの付与や減少の仕組み等、種々の設計変更が適宜可能である。なお、提供した情報に対して悪い評価（不信任投票）を受けた場合は、情報提供ユーザのポイントは減算されるというペナルティシステムを追加した場合も、本発明の概念に含む。このことで、ジャンク情報の提供をより効果的に防げる。

## 【0033】

さらに、情報閲覧ユーザが情報の評価（信任投票）をした場合、評価作業の報

酬として、情報閲覧ユーザにポイントを付与する場合も、本発明の概念に含む。  
このことで、情報閲覧ユーザによる情報評価がより活発になる。

【 0 0 3 4 】

なお本発明において、各ポイントの加算（付与）及び減算（支払い）のタイミングは、適宜、変更できる。

【 0 0 3 5 】

また、本発明におけるユーザIDという用語は、広くユーザ認証情報を意味し、例えばパスワードもその概念に含まれる。

【 0 0 3 6 】

【発明の効果】

公開されたテーマ関連情報の価値を閲覧ユーザが決定する事により、情報の客観的な有用性を知る事ができ、情報提供（応募）ユーザは情報対価を得る事ができるポイントシステムを導入する事で、有用な情報の提供を促すものである。特に、次の（i）（ii）に示すように、格別なる効果を奏することができる。

【 0 0 3 7 】

（i）評価に応じて情報提供ユーザはポイントを取得できる。すなわち、良い評価を受けて初めて、情報提供（応募）ユーザは報酬が得られる。したがって、ジャンク情報のアップロードを防ぎ、なるだけ有用なテーマ関連情報が集まるようにできる。

（ii）情報閲覧ユーザは、テーマ関連情報を得る対価としてポイントを支払う。そして、テーマ提案ユーザは、情報閲覧ユーザがポイントを払ってまで閲覧したに値する有用な情報が集まった良いテーマ（情報交換の場）を提供した報酬としてポイントを取得する。つまり、テーマ閲覧ユーザは、テーマ提案時にポイントを支払い、集まった情報の閲覧回数に応じてポイントが得られる。したがって、ニーズのある有用な情報の集まるテーマを提案する動機付けとなる。

【 0 0 3 8 】

また、ユーザがテーマ提案時にポイントを払うとした場合には、さほど重要でない安易なテーマの提案を防ぎ、有用なテーマのみが提案されるようにできる。

【 0 0 3 9 】



このように、提案テーマや提供したテーマ関連情報の有用性に応じ、その報酬や対価の支払いとして各ユーザのポイントを加減する仕組みにより、インターネット上での有用情報の活発な募集提供サービスを実現することができ、以て、公共の利益に供することができるのである。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

この発明の一実施例に係る WWW サーバの利用形態の一例を示すブロック図である。

【図 2】

この発明の一実施例に係る WWW サーバの運用方法による情報提供サービスの実施形態の一例を示すフローチャートである。

【図 3】

この発明の一実施例に係る WWW サーバの運用方法による情報提供サービスのうち、ユーザ端末で表示されるトップページ画面の模式図である。

【図 4】

この発明の一実施例に係る WWW サーバの運用方法による情報提供サービスのうち、ユーザ端末で表示されるテーマ（議題）表示画面の模式図である。

【図 5】

この発明の一実施例に係る WWW サーバの運用方法による情報提供サービスのうち、ユーザ端末で表示されるテーマ（議題）登録確認画面の模式図である。

【図 6】

この発明の一実施例に係る WWW サーバの運用方法による情報提供サービスのうち、ユーザ端末で表示される情報表示画面の模式図である。

【図 7】

この発明の一実施例に係る WWW サーバの運用方法による情報提供サービスのうち、ユーザ端末で表示される情報登録確認画面の模式図である。

【図 8】

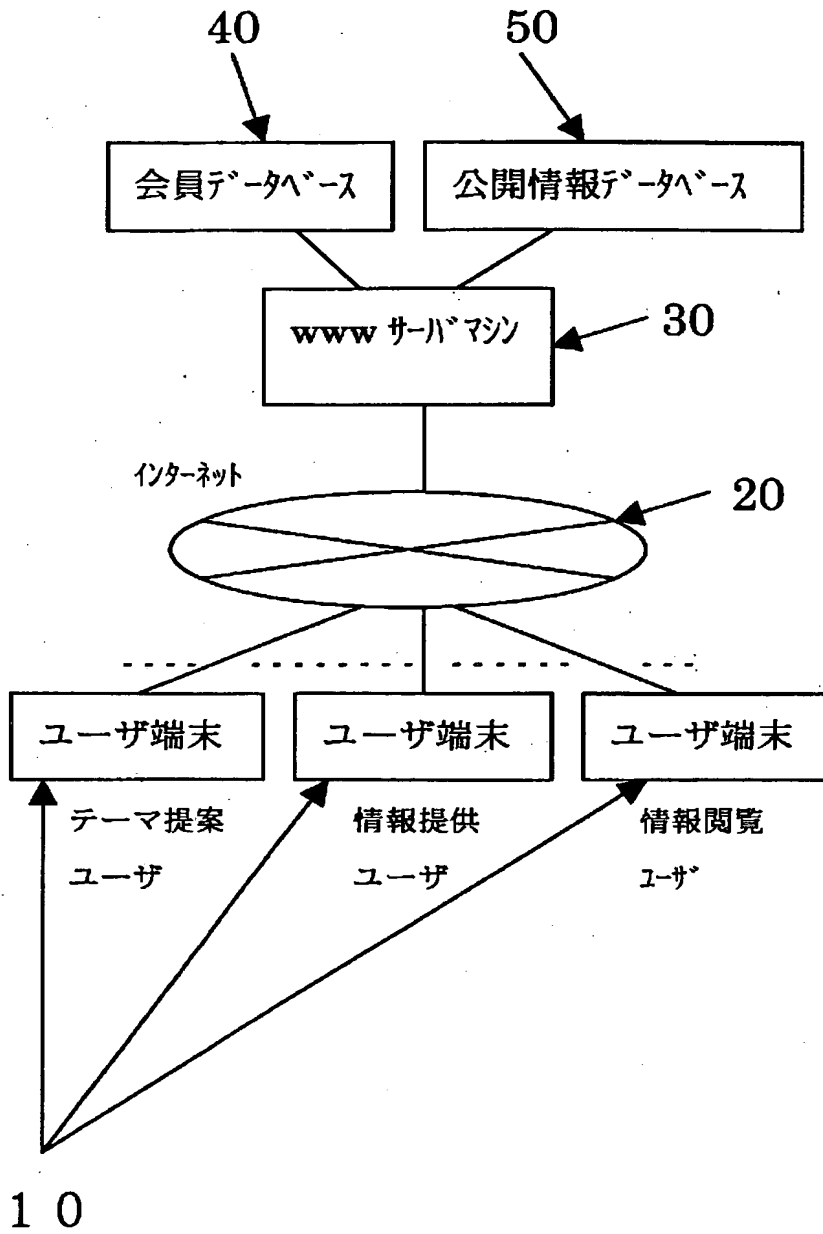
この発明の一実施例に係る WWW サーバの運用方法による情報提供サービスのうち、ユーザ端末で表示される評価（投票）確認画面の模式図である。

【符号の説明】

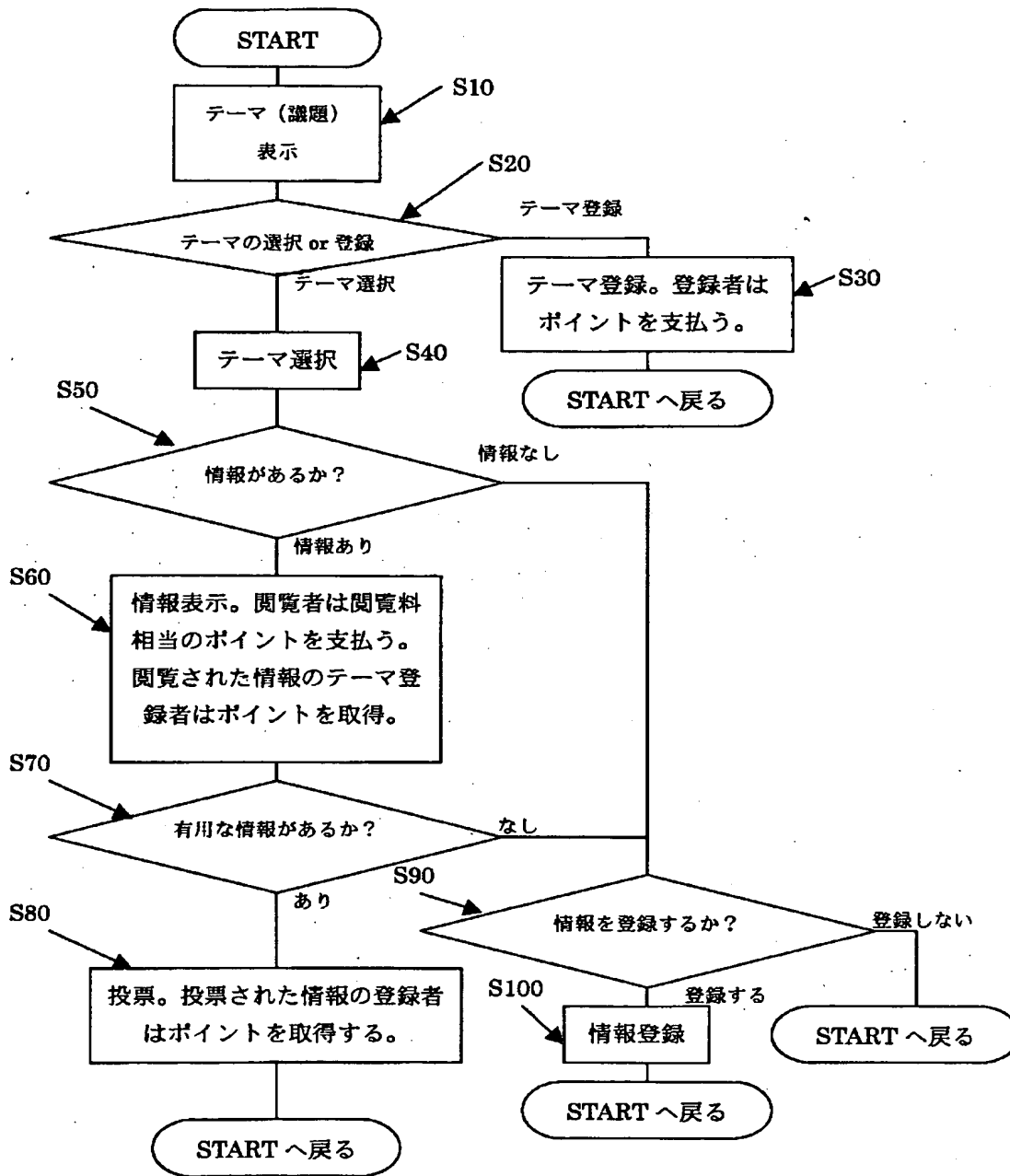
- 1 0 ユーザ端末
- 2 0 インターネット等の通信ネットワーク
- 3 0 WWWサーバマシン
- 4 0 会員データベース
- 5 0 公開情報データベース

【書類名】 図面

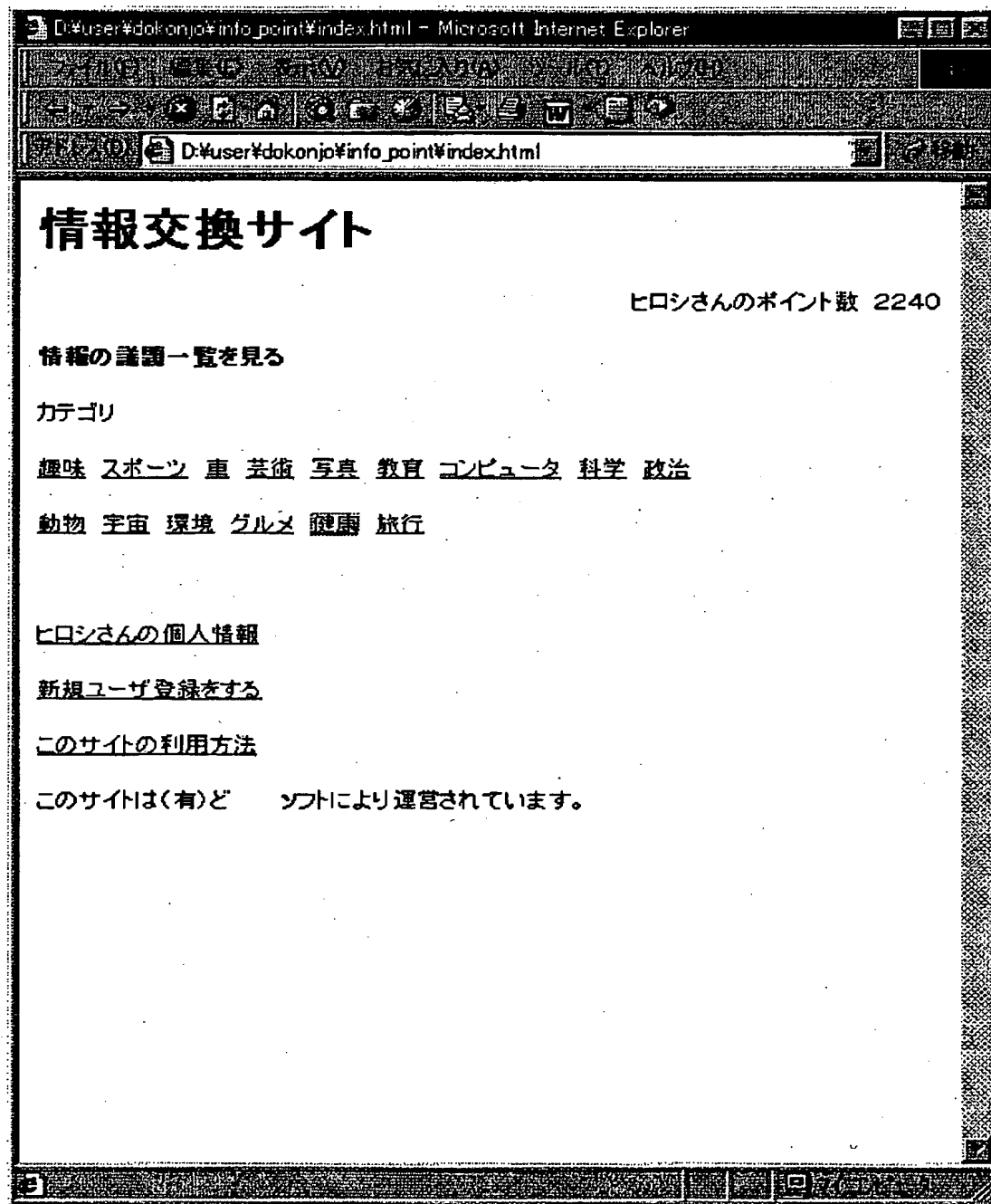
【図1】



【図 2】



【図3】



【図4】

D:\user\dokanjo\info\_point\titles.html - Microsoft Internet Explorer

D:\user\dokanjo\info\_point\titles.html

ヒロシさんのポイント数 2240

議題一覧 カテゴリ: 健康

議題をクリックすると情報を閲覧できます。

(情報数が1以上のものについては、閲覧毎に10ポイントがかかります。)

議題	登録者	情報数	信任数/閲覧数
1. 十二指腸の名前の由来は?	こずえ	1	10/10
2. イボ痔を治す方法を教えてください。	さすけ	3	5/21
3. 埼玉県川越市で肩こりに効く腕の良い整体治療院を紹介してください。	イカンガー	104	4562/5131
4. 冷蔵庫に1年前の牛乳が残っていましたが、飲んでも大丈夫でしょうか?	かずひこ	2	2/4
5. ラジオ体操の第一と第二で消費カロリーが多いものはどちらでしょうか?	こずえ	2	0/5
6. 最近、座禅を組むと体が宙に浮いてしまうようになりました。瞑想に集中できないので、浮かなくなる方法を教えてください。	はいじ	4	2/242
7. 東京都新宿区辺りで良い小児科を教えてください。できれば先生の印象とかも書き込んでください。	タイガー	0	0/0

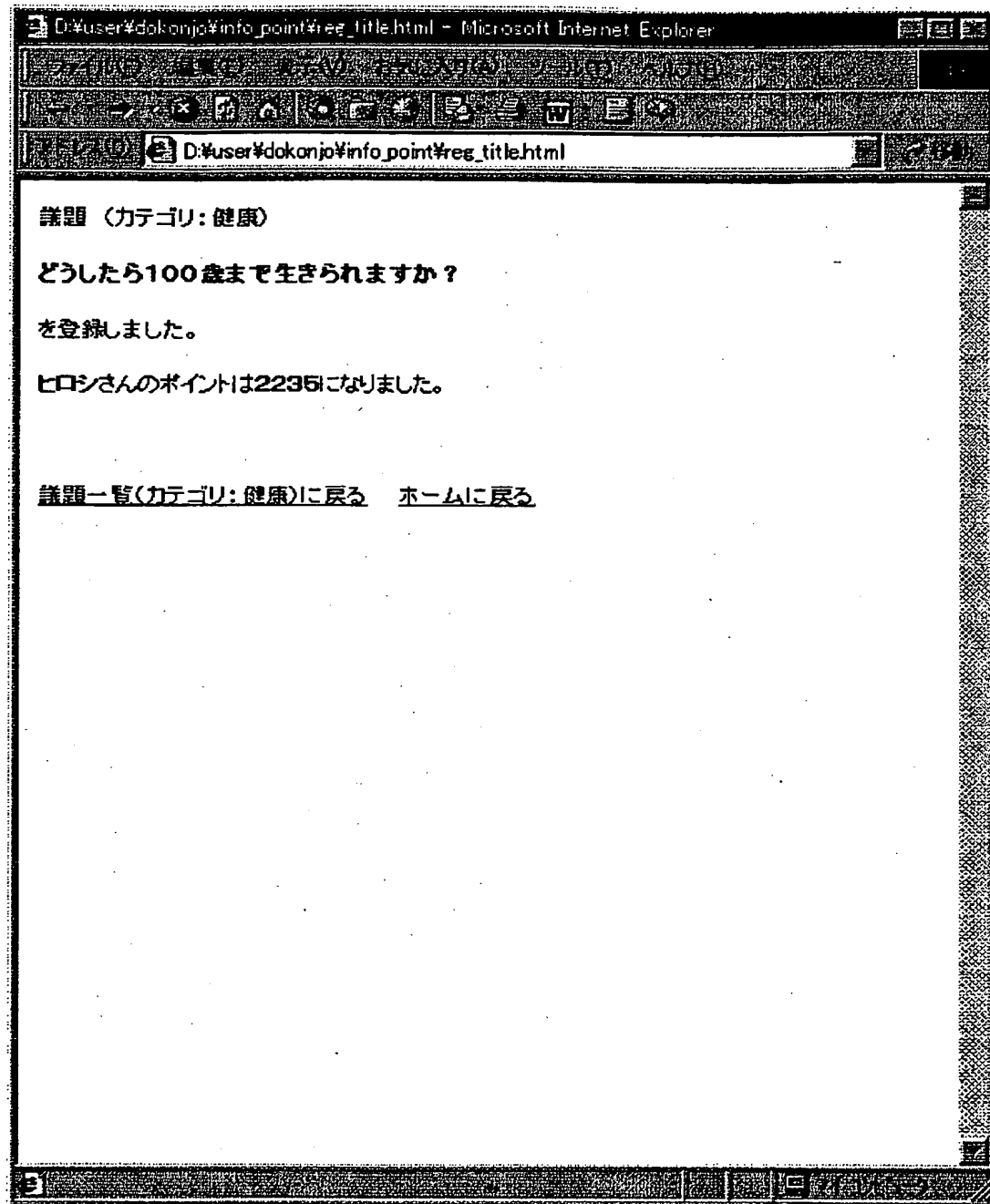
情報の議題(話題の提供・質問・情報の募集など)を登録してください。

(5ポイントがかかります)

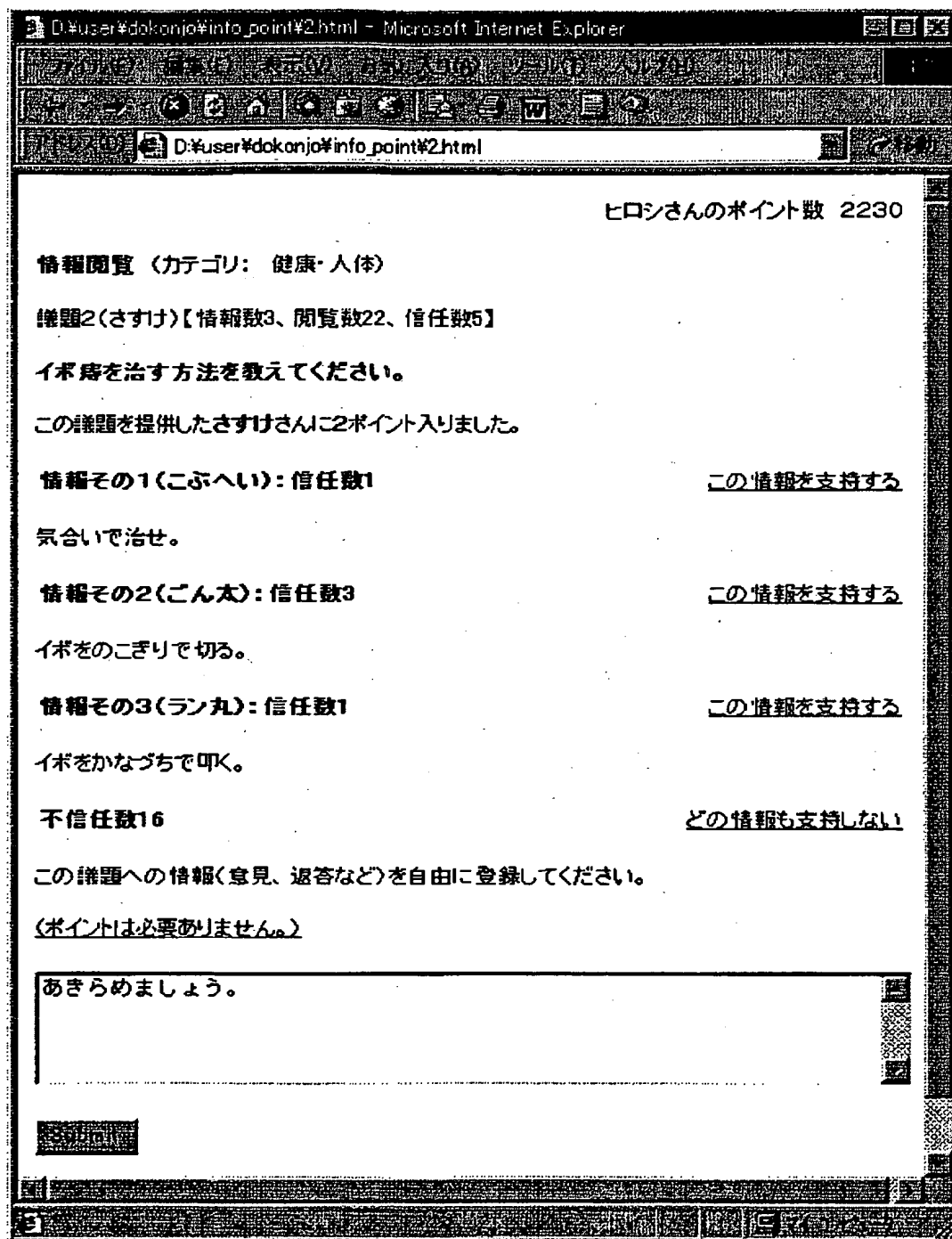
どうしたら100歳まで生きられますか?

Submit

【図5】

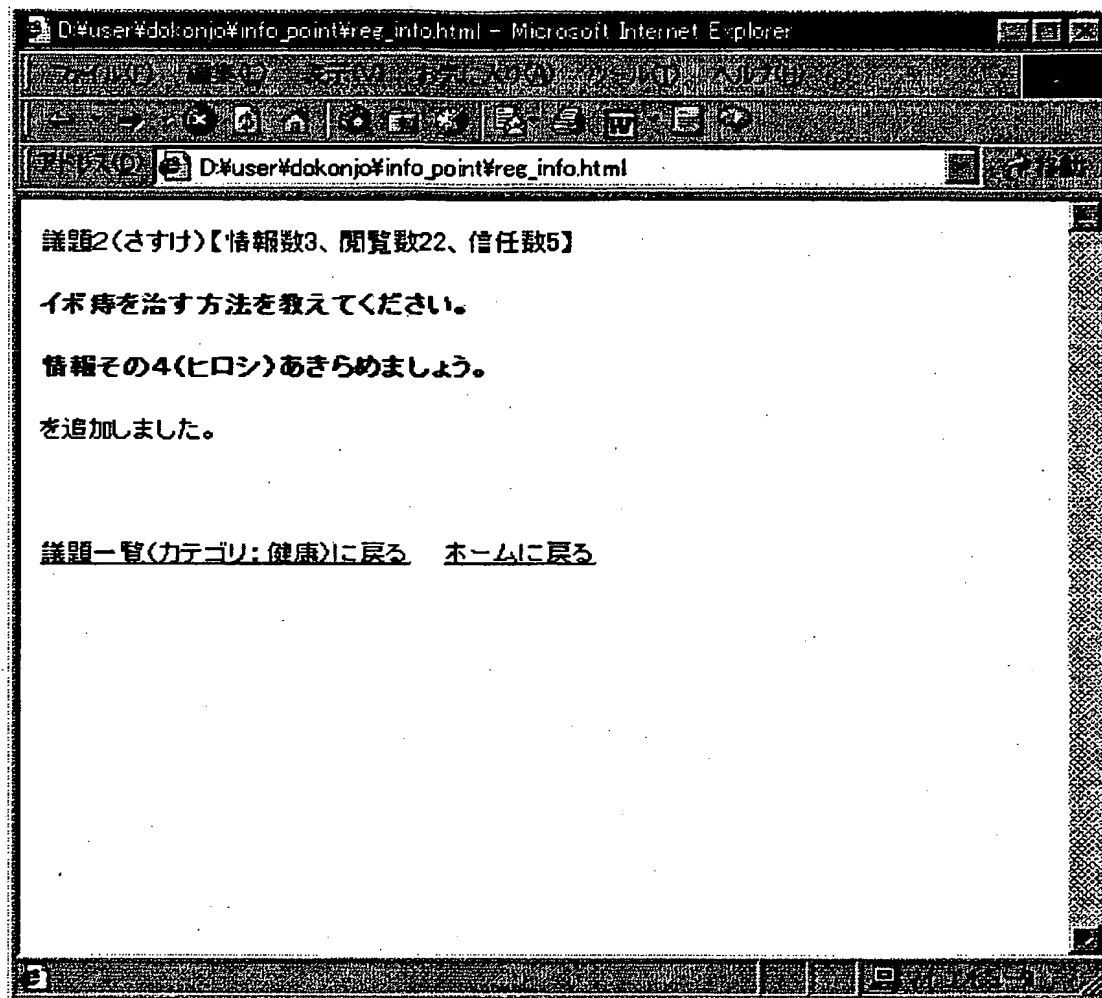


【図6】

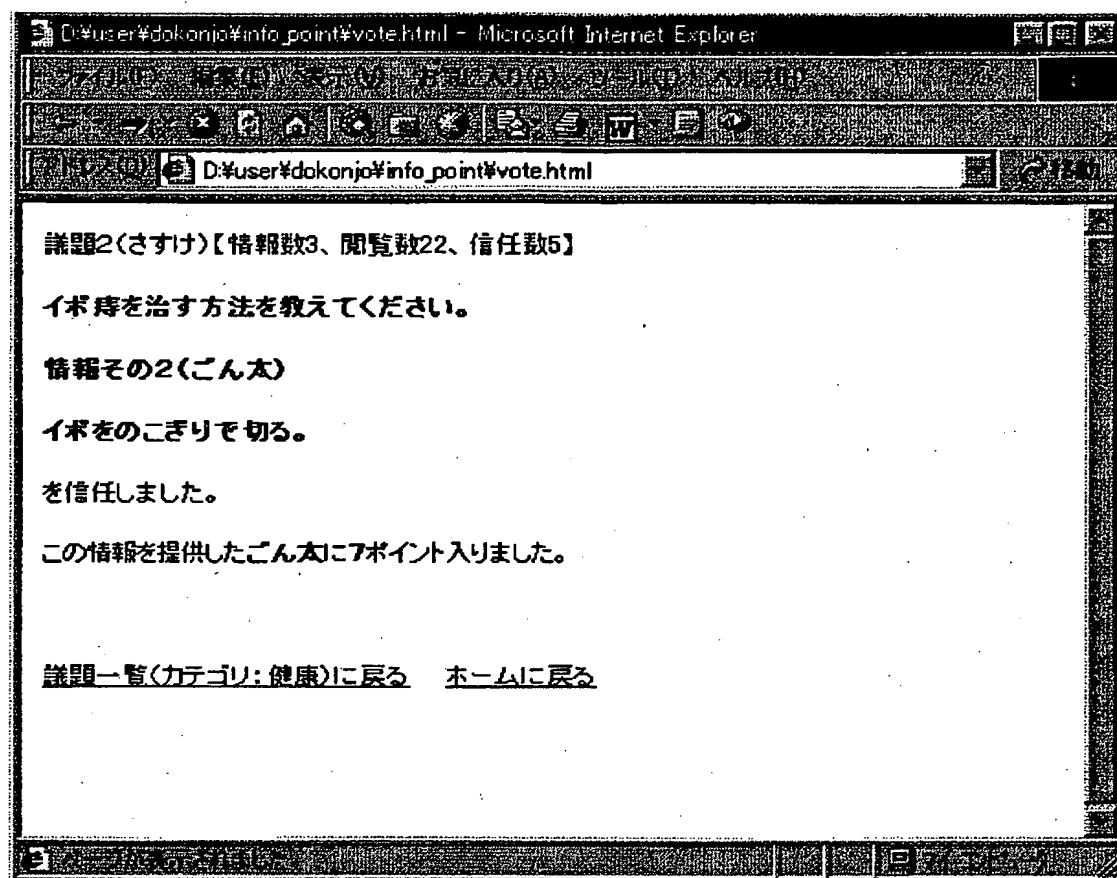




【図7】



【図8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 より活発な情報交換サービスをインターネット上で実現できるWWWサーバ及びそのサーバの運用方法を提供する。

【解決手段】 提案されたテーマに関して提供された情報の閲覧や評価を可能とするとともに、これら提案や提供、閲覧及び評価に伴うユーザのポイント管理を行う。ユーザ端末で表示された情報受付画面を通じて入力されたテーマ関連情報を記録する（S90）。テーマ関連情報を閲覧した当該ユーザのポイントを減算するとともに、当該テーマを提供したユーザのポイントを加算してデータベースに記録する（S60）。ユーザ端末を通じ、ユーザのテーマ関連情報に対する評価を受け付け、その評価結果に応じて、テーマ関連情報を提供したユーザのポイントを加算する（S80）。

【選択図】 図2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [500490527]

1. 変更年月日 2000年10月23日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都中野区東中野1丁目54番6号

氏 名 有限会社ど根性ソフト

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [500565191]

1. 変更年月日 2000年12月11日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都北区志茂5丁目38番18号

氏 名 道脇 正浩